

～予測不能な時代を生き抜く、地域ぐるみの防災対策～

災害市民ソーシャルワーカー育成プロジェクトを立ち上げました

この度 ACT ジャパン・フォーラム事務局を務める CWS Japan は、災害時地域住民が協力して助け合う防災体制づくりの一環として、「市民ソーシャルワーカー育成プロジェクト」をパートナーの二団体と共に立ち上げました。

災害発生時は情報が混乱し、行政や福祉専門職といった公的機関に支援の要請が殺到するため、災害弱者と呼ばれる方々が支援を受けられないまま地域から孤立してしまうケースが増加しています。災害弱者とは、普段の生活からまわりの手助けを必要としている「高齢者」や「障がい者」「傷病者」、災害情報の入手や安全確認が困難な「外国人」なども含まれ、普段から住民同士がつながり、互いを見守る防災ネットワークづくりが急務となっています。

このプロジェクトでは、社会的な制度・サービスを活用して地域の困りごとを解決するソーシャルワークを市民が学び、福祉の担い手となって地域を支えていく防災体制づくりの活動を進めています。

その活動の一環として、「災害時に困っている人を助けるために市民にできること」について、事例をもとにまとめたガイドブック(タイトル:災害時あの人をたすけたい～あなたの町・コミュニティの『市民ソーシャルワーク』実践～)を制作致しました。実際に被災地の現場で使われている調査票と併せてつかうことで、より実践的なスキルを学べるようになっております。今後は、専門職による「市民ソーシャルワーク育成講習会」も実施し、地域の力を活かした災害につよいコミュニティづくりを推進して参ります。ACT ジャパン・フォーラムは、このプロジェクトに賛同し、災害支援に携わる専門家、ボランティア派遣に協力してまいります。

市民ソーシャルワーカー育成プロジェクト団体

【お問合せ先】

市民ソーシャルワーカー育成プロジェクト事務局
特定非営利活動法人オペレーション・プレッシング・ジャパン

〒981-3328

宮城県富谷市上桜木 1-37-7

<https://objapan.org/cswptinq/>

Email: sw@objapan.org

◆特定非営利活動法人 CWS JAPAN

〒169-0051

東京都新宿区西早稲田 2-3-18 日本キリスト教館 25 号室

www.cws.japan.org

◆社会福祉法人ミッションからしだね

〒607-8216

京都市山科区勸修寺東出町 75

www.karashidane.or.jp

市民ソーシャルワーカー育成プロジェクト共同制作

『災害時 あの人をたすけたい』

あなたの町・コミュニティの「市民ソーシャルワーク実践」



被災者生活状況調査票
 <last update 2020/3/21>

| | | | | |
|---|---------------------------|-----|-----------------------|-----|
| 調査対象者 氏名 | 調査対象者 連絡先 | TEL | 調査日 | / / |
| 第1群 お家の状態 | | | 備考 | |
| 1 今の家に住み続けることができますか | はい | しいえ | わからない 判断できない | |
| 2 水道は壊れていますか | はい | しいえ | わからない 判断できない | |
| 3 電気やガスは壊れていますか | はい | しいえ | わからない 判断できない | |
| 4 トイレは壊れていますか | はい | しいえ | わからない 判断できない | |
| 5 どのような作業を手伝ってもらえると助かりますか。 | 倒木処理・災害ゴミ搬出・家財運び出し・泥だし など | | | |
| 6 手伝ってもらいたい作業には、どんなものがあるか、わかる範囲で教えてください | 脚立・チェンソー・ヘルメット・軽トラなど | | | |
| 7 作業をするための車を家の前につけることができますか | 作業現場に車や機材が入るかを判断します | | | |
| 8 作業の車を駐車するスペースはありますか | | | 9 ボランティアセンターからの距離(時間) | |

災害地で使用する 生活調査票(1 部分)